

(一社) 神奈川県建築士会 防災委員会

平成29年度 第1回 防災委員会 議事録

場所 建築士会 会議室

日時 平成29年6月6日(火) 午後6時～8時

出席者 防災委員会：東・雨森・(高戸)・滝口・仲原・(丹治)・(遠藤)・(横浜支部)・内田・才上

オブザーバー：上原副会長

事務局：飯田

議事録作成者：滝口

()内は欠席

□ 委員自己紹介

- ・川崎支部 才上：間瀬建設社員で建物の曳家や免震レトロフィット(国立西洋美術館)等のジャッキアップを行ない重量物の移動等を行なっている。
- ・県庁職域支部 仲原：最初は設計事務所勤務で構造設計をしていた。県庁では確認業務等を行ない、現在は都市整備に関わっている。
- ・上原副会長：CPDには長く携わってきた。今回は副会長となり、各委員会の状況や士会の全体像を理解するために、参加した。
- ・中支部 内田：寺社仏閣の建築を中心とした宮大工である。
- ・中支部 滝口：構造設計に従事し、現在は耐震診断や補強設計を主としている。

□ 理事挨拶

- ・通常総会が5/31開催された。臨時常任理事会は7/6に開催予定
会員数の減少について、防災委員会が積極的に活動し士会を魅力のある会として認知されるようにし、士会への入会者を増やしたい。
- ・士会の名刺コンペ 雨森が応募しデザインが採用された。是非、皆さんに使ってほしい。

□ 委員長挨拶

- ・平成29・30年度防災委員会の体制について
川崎支部 才上、県庁職域支部 仲原、滝口は中支部として参加、横浜支部、小田原支部は委員未定。
他は、留任予定
- ・関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会 かながわ 箱根大会 6/23に開催
第一分科会において神奈川代表で内田氏発表(防災委員会・女性委員会が代表)
発表後、第一分科会Ⅱで活動内容について詳細説明を行う
防災委員会より内田、東、雨森参加予定 6/16に事前打ち合わせ予定
防災の赤いベスト(ビブス)を作成中で、関プロに間に合う予定
- ・防災委員会の開催 2ヶ月に1回開催予定

□ 議 題

1. 今年度の活動方針について

昨年度からの懸案事項について

- ・大橋氏担当の被災地マニュアル、および村松氏担当の市町村一覧表を完成させ、会員や各自治体に防災委員会をアピールして行きたい。
- ・被災県としての応急危険度判定の取組みについては、県主体で進め、士会は依頼に応える体制となるようである。

2. 副委員長他各担当の選任について 出席者が少ないため次回とする

- ・各担当は、別紙を参照し立候補をお願いしたい。

3. 年間行事予定表

- ・全国女性建築士協議会が東京(建築会館)で、開催(7/15, 16)される。

- ・第60回建築士会全国大会「京都大会」が、12/8, 9で開催される。
- ・コラボセミナーは今後も継続する。
- ・神奈川県大規模災害士業連絡協議会は、11士業が平常時、災害時にどのような支援等ができるかをまとめたリーフレットを作成、7日の士業連絡協議会に、完成したリーフレットを受理予定。
- ・支部長・委員長会議は、各支部や委員会との調整を行なう会議である。

4. 防災連絡網の見直しについて

- ・各支部にて確認・修正をお願いする。(次回委員会までに、確認等を行う)

5. 講演会について

- ・神奈川大学 荏本先生(防災塾だるまの会長)に打診し承諾済
- ・日程について 9/22(金)横浜開港記念館にて開催の方向にて進めて行く。
- ・内容について 地盤リスク等を荏本先生と協議して行く。
- ・講演会の参加対象について 会員のみならず一般の方や学生を呼び込むか?
また、参加募集の広報どのようにするか?今後検討する。

6. HPの更新4月末に更新し、今後は隔月末更新予定

- ・HPに掲載するため、各委員はワードにて抱負等の文章を作成し、写真添付の上6月末までに雨森あてに送付する事。
- ・HPで今年度も、防災に関する情報を発信するので、各委員は、情報収集をお願いしたい。

- ・ 次回の委員会の予定 ・ 平成29年7月11日(火) 場 所 建築士会会議室 18時より